

新潟焼山の火山活動解説資料（平成 23 年 8 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 23 年 3 月 31 日に噴火警戒レベルの導入に伴い噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警戒事項に変更はありません。

○ 活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1※、図 2-①※）

新潟県土木部砂防課が焼山温泉に設置している監視カメラでは、今期間、悪天候のため不明の期間がありますが、その他の期間は山頂部東側斜面の噴気は少なく、噴気の高さは 0～50m で経過しました。

・ 地震や微動の発生状況（図 2-②、図 3※）

新潟焼山付近を震源とする火山性地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。



図 1※ 新潟焼山 山頂部の状況（8 月 14 日、山頂の北北西約 8 km にある焼山温泉監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 9 月分）は平成 23 年 10 月 6 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

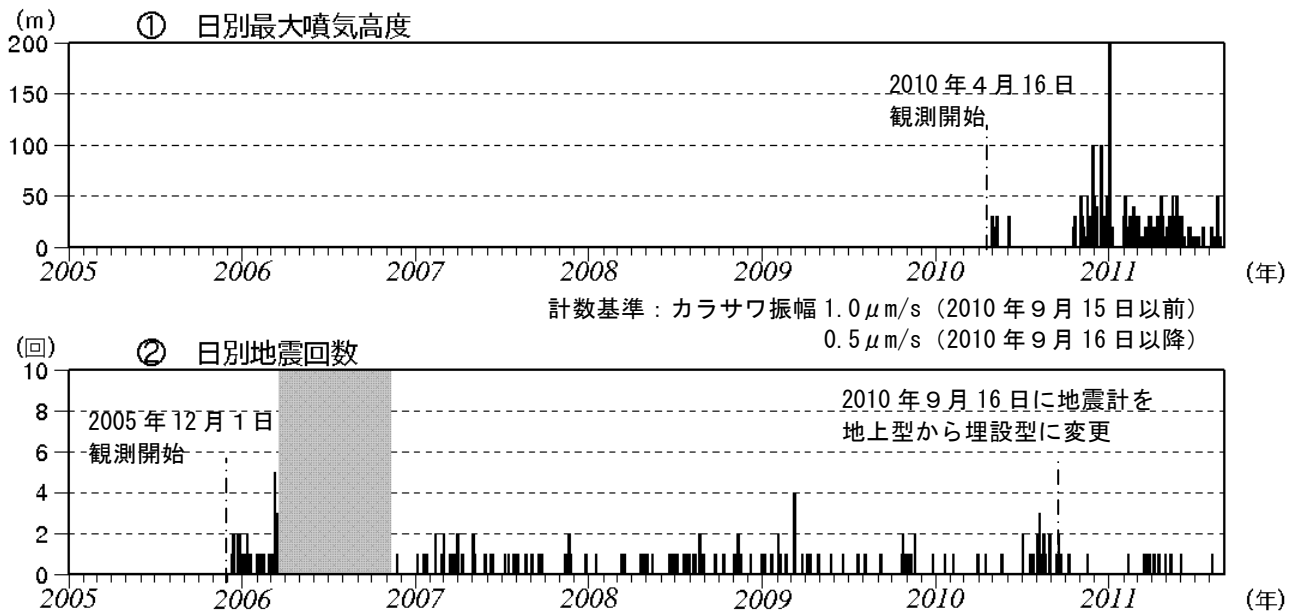


図 2 新潟焼山 火山活動の推移

①※定時観測（09 時・15 時）による日別最大噴気高度（2010 年 4 月 16 日～2011 年 8 月 31 日）

② 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2011 年 8 月 31 日）

図の灰色部分は機器障害のため欠測

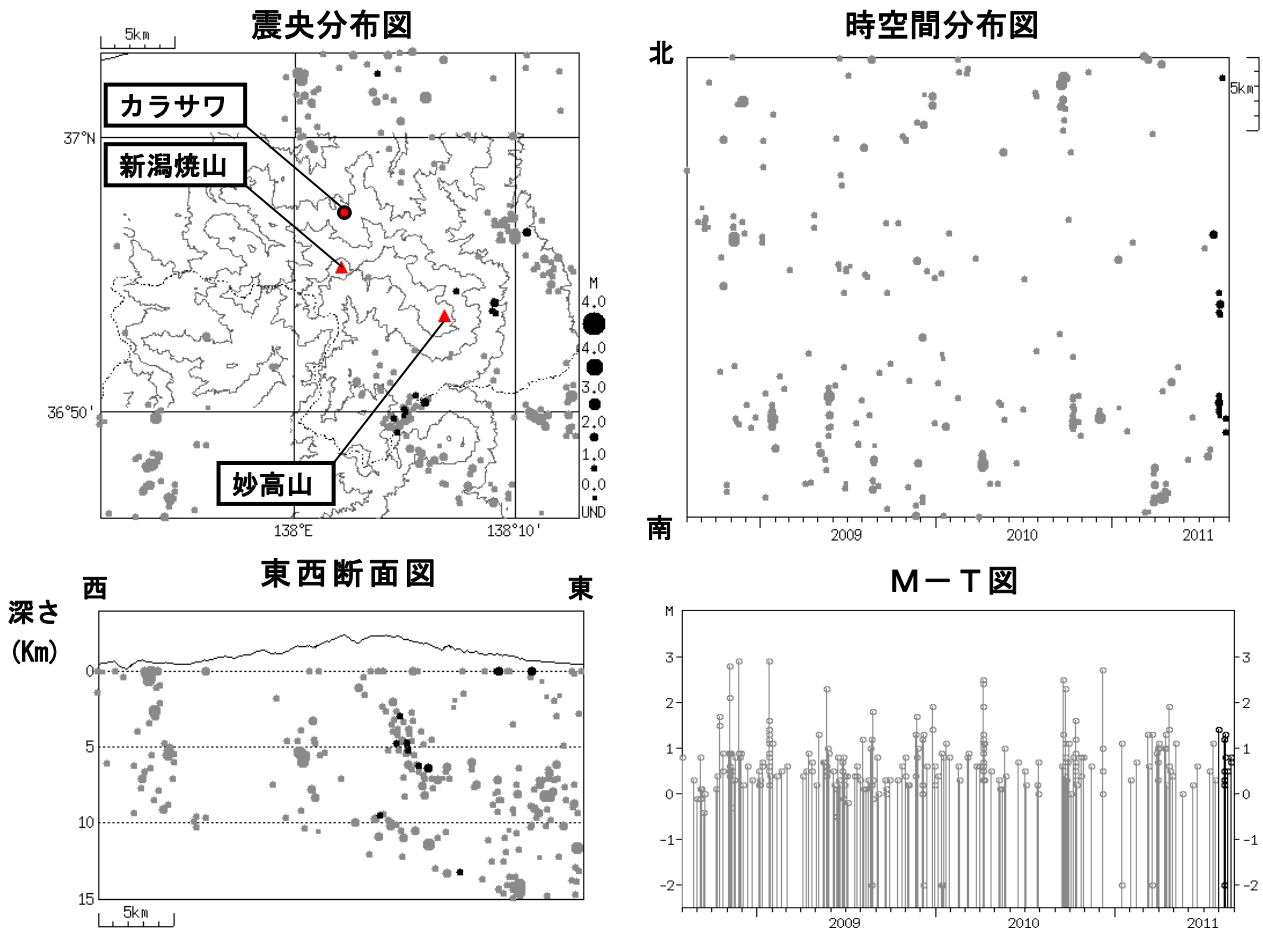


図 3※ 新潟焼山 広域ネットによる山体・周辺の地震活動（2008 年 8 月 1 日～2011 年 8 月 31 日）

●：2008 年 8 月 1 日～2011 年 7 月 31 日 ●：2011 年 8 月 1 日～2011 年 8 月 31 日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

2011 年 3 月～5 月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

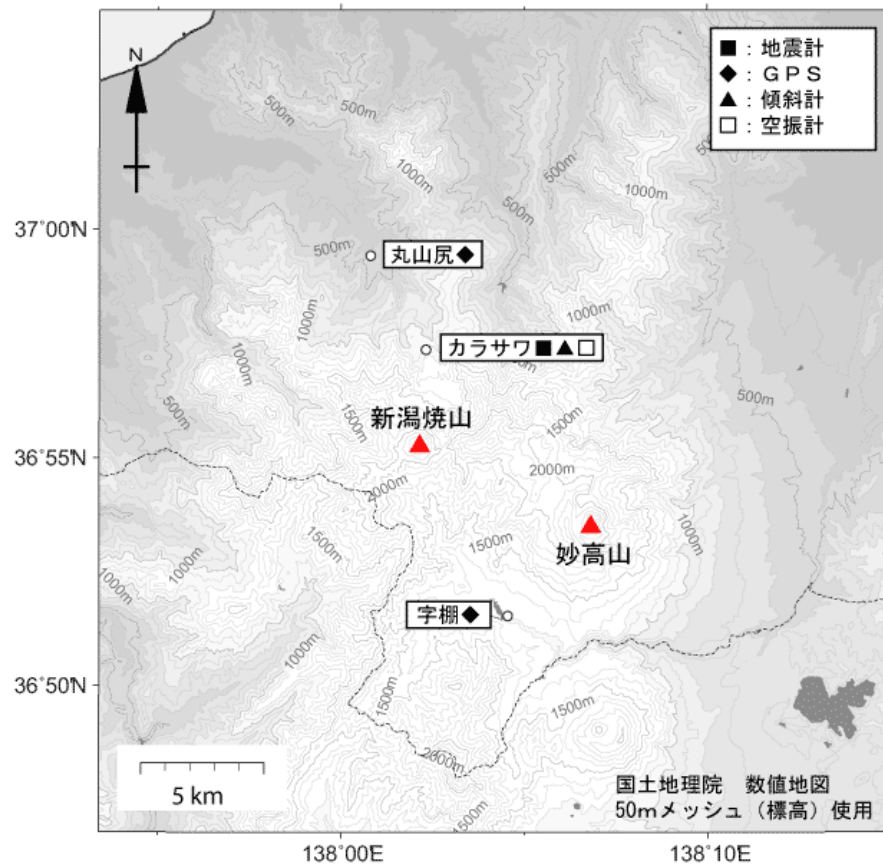


図 4 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）